

# 令和4年度 全国手をつなぐ事業所協議会 全国研修大会・新潟県大会 開催要綱

## 大会テーマ

### 総合支援法の見直しと就労支援事業の多様化、農福連携の可能性

#### 1 趣旨

2020年から始まった新型コロナウイルスによるパンデミックは、世界を混乱に陥れ、ようやく一定の落ち着きを見せてはいますが、まだ終息と言える状況にはありません。そんな中、起こされたロシアによるウクライナ侵略は、これまでの世界の体制を揺るがしています。障害福祉が充実するための必須条件の一つが「平和」であることをあらためて実感せざるを得ません。また東日本大震災以降、幾たびかの自然災害の発生は、コロナ禍の現状とともにエッセンシャルワークの重要性が見直されています。

大きな改革となった障害者自立支援法施行以来15年を経て、障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しが昨年から行われていますが、私たちは継続可能な障害福祉事業がどうあるべきか真摯に向き合う必要があります。

今ではあまり耳にしなくなりましたが、就労支援事業はかつて授産事業と呼ばれていました。産を授けるとの言葉通り、措置制度当時の産業構造において職を得やすいとされた技能を中心に授産事業は組み立てられており、縫製業などはその代表的なものではないでしょうか。自立支援法施行後、「工賃向上」が制度において至上命題とされ、また就労支援事業は多様化し、現在では様々な事業が展開されています。近年施策でも後押しされている「農福連携」では6次産業化に取り組んでいる事業所もあります。

しかし「工賃向上」等の「働く」が強調されるあまり様々な課題が出てきました。先の報酬改定はこれらの状況を反映するものとして、就労系サービスでは労働者性や生産性による評価を強化する一方、就労継続B型では工賃によらない体系が創設されました。

そんな中、今回の3年後の見直しの議論では、多様なニーズに応じた就労の実現に向け「就労選択支援（仮称）」というサービス創設が検討されています。社保審の資料では、就労に特化したアセスメントを通じ、障害当事者が就労先や働き方を検討・選択する意思決定を支援するものとされています。

今大会では総合支援法の見直しの中で就労支援事業の多様化、向かう方向性、そして農福連携の可能性を検討します。

新型コロナウイルス感染拡大ははまだ終息とは言えませんが、今大会では状況が許す限り、徹底的な感染対策を行った上で参集型を基本として開催することといたします。

## 2 開催日時

令和4年11月5日(土) 10:00から16:30

## 3 会場

ホテルセンチュリーイカヤ 3階 飛天の間  
(新潟県上越市中央1-2-7 ☎025-545-3111)  
えちごトキめき鉄道・JR東日本 直江津駅北口

## 4 主催

全国手をつなぐ事業所協議会

## 5 共催

一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会  
一般社団法人新潟県手をつなぐ育成会

## 6 主管

上越地区事業所協議会(担当事務局:特定非営利活動法人大杉の里)

## 7 後援(予定)

厚生労働省/文部科学省/新潟県/上越市/独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構/  
社会福祉法人全国社会福祉協議会/一般社団法人日本自閉症協会/公益社団法人日本てんかん協会/  
公益財団法人日本ダウン症協会/公益財団法人日本知的障害者福祉協会/特定非営利活動法人日本障  
害者協議会/きょうされん/特定非営利活動法人共同連/社会福祉法人NHK厚生文化事業団/特定  
非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会/社会福祉法人新潟県社会福祉協議会/社会福祉  
法人上越市社会福祉協議会/新潟県知的障害者福祉協会/社会福祉法人新潟県身体障害者福祉協会/  
ぜんち共済株式会社/株式会社ジェイアイシーグループ

## 8 参加対象者

障害福祉サービス事業所(障害者支援施設、就労継続支援A型・B型事業所、就労移行支援事業  
所、生活介護事業所、共同生活援助事業所、相談支援関係者等)/一般社団法人全国手をつなぐ育  
成会連合会会員及び都道府県・政令指定都市育成会会員/全国手をつなぐ事業所協議会加盟事業  
所関係者/関係行政機関・関係団体職員/農福連携推進関係団体(者)/その他障害がある方の支  
援に関心のある団体や個人

## 9 開催内容及び定員

(1) 当日会場参加:70人 (新型コロナウイルス感染拡大防止対策の上、実施します)

## 10 参加費

- (1) 研修会参加：5,000 円
- (2) 研修会参加時の昼食（お弁当）を注文する場合は、別途 1,500 円をお支払い下さい。
- (3) 宿泊費：7,900 円（1泊朝食付 シングルルーム）
- (4) 前泊者用夕食（お弁当）：3,600 円（希望者のみ）

## 11 交流会

11月5日（土）宿泊の方には、希望により飲食を伴う交流会（7,000 円）を計画いたします。  
最低希望人数：10 名以上で実施

## 12 宿泊施設

宿泊施設は研修会場と同じ、ホテルセンチュリーイカヤになります。  
（新潟県上越市中央 1 - 2 - 7 ☎025 - 545 - 3111）

## 13 申し込み

別紙 【令和 4 年度全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会・新潟県大会 参加申し込み書】  
に必要事項をご記入いただき、10月14日（金）までに事務局へメールにてお申し込み下さい。

申込先：(株) パーツプロダクション

上越地区事業所協議会（担当事業所：ほっと妙高ワークセンター 内田正美）

〒944-0046 新潟県妙高市上町 9 番 1 号

メールアドレス：[hotmyokou-office@joetsu.ne.jp](mailto:hotmyokou-office@joetsu.ne.jp)

TEL：0255 - 70 - 5220 / FAX：0255 - 70 - 5221

申込受付後、事務局より申込内容及び支払の確認をさせていただきます。

## 14 参加費の支払い（参加費+宿泊費）

参加申し込み後、10月28日（金）までに下記口座にお振込みください。

銀行名：第四北越銀行 支店名：高田営業部

名 義：(株) パーツプロダクションかなえる旅行社

（カブ パーツプロダクションカナエルリョコウシャ）

口 座：普通 2107180 振込手数料は各自でご負担をお願いします。

## 15 代金の変更・取り消しについて

### (1) 研修会参加費

大会運営の都合上、不参加の場合の返金は出来かねます。

### (2) 宿泊費等の清算は、規定に基づき以下の支払いとなります。

#### (ア) 宿泊

9日～15日前	2日～8日前	前日	当日	不泊・無連絡
料金の10%	料金の20%	料金の20%	料金の80%	料金の100%

(イ) 昼食弁当

9日～15日前	2日～8日前	前日	当日	
無料	無料	料金の100%	料金の100%	

(ウ)夕食・交流会費

3日～7日前	2日前	前日	当日	
料金の30%	料金の50%	料金の80%	料金の100%	

## 16 感染対策

(1) 大会会場での感染対策

- ・当日、発熱や咳などの健康確認を受付でさせていただきます。  
(37.5度以上の方は、研修会参加を控えていただく場合があります)
- ・マスクの着用と手指消毒の励行をお願いします。
- ・その他、基本的な感染対策の徹底にご協力ください。
- ・参加者は医療被保険者証・お薬手帳を携帯してください。

## 17 日程

時間	内容	備考
9:30	受付開始	ホテルセンチュリーイカヤ3階 飛天の間
10:00	開会	「越後上越上杉おもてなし武将隊」の歓迎演武  <開会挨拶> 全国手をつなぐ事業所協議会 理事長 松崎 伸一 一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会 会長 久保 厚子 一般社団法人新潟県手をつなぐ育成会 理事長 皆川 栄子  <来賓祝辞> ・新潟県知事 花角 英世 様 ・上越市長 中川 幹太 様
10:30	行政説明	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 就労支援専門官 大工 智彦 氏
11:30	活動報告	全国手をつなぐ事業所協議会理事・政策副委員長 長尾 英治
11:45	アトラクション	やまびこ会利用者による楽器演奏
12:00	昼食休憩	

13:00	基調講演	「食の安全・農福連携の可能性」 講師：弁護士 山田 正彦 氏（元農林水産大臣）
14:10	休憩	
14:20	シンポジウム	テーマ：「総合支援法の見直しと就労支援事業の多様化、農福連携の可能性」 コーディネーター：一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会 専務理事 田中 正博 氏 シンポジスト （１）新潟県 社会福祉法人上越福祉会かなやの里ワークス 次長 望月 正 氏 （２）東京都 社会福祉法人さくらの園 理事長 橋爪 亮乃 氏 （３）静岡県 社会福法人ひかりの園根洗作業所 主任生活支援員 坂中 夕也 氏
16:15	まとめ	全国手をつなぐ事業所協議会研修委員長 遠藤 洋輔
16:25	次期開催県挨拶	長崎県
16:30	閉会	全国手をつなぐ事業所協議会副理事長 田中 寛